

エコール親愛

放課後等デイサービス自己評価表

実施日：令和2年3月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			学習、運動、静養、相談、台所など、各活動に合わせた十分なスペースを確保できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準を上回っているが、男女比で差がある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物が古くバリアフリー対応になっていない。トイレについては、多目的トイレを完備できている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ会議を月1回行い、問題解決や業務改善に努めています。また、必要に応じ臨時の会議を開催し課題改善に向けた検討を進めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			開所から年1回満足度調査を実施。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			現在、法人としてHPの更新等に関する改善等を検討中。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	正式な第三者評価は実施していないが、社協さんのお年寄りから評価していただいている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人として、職員のスキルアップとうの研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			作成前にニーズ調査を行い、本人や家族から聞き取り、それに対して計画の作成を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			作成担当が起案、それを基に全職員で協議を行い、活動を決定している。
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日替わりの活動メニューを提供。
	⑩	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			放課後等デイサービス計画を基に支援を実施している。
	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々に応じた計画を作成し、支援を行っている。
	⑤	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			昨日、または前回利用時の特記事項等や必要な情報を共有し、具体的な支援方法や活動方法を検討している。
	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			児童の様子、変化や活動の組み立てからなど次回に繋がるような話し合いを行っている。
	⑥	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			十分ではないが、必要な事項については記録を残している。

	⑩	定期的に「列挙」を行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に一度の評価・個別支援計画の作成の他、3ヶ月に一度の個別支援会議を実施し日々のミーティングで話し合いをしています。
	⑩	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			子どもたちの社会参加を積極的に実施している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	⑤	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援会議、参観日や行事への参加を行っている。また、学校側からの見学を受け入れている。情報交換・連絡・確認を行っている。
	⑩	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアを必要とされる児童の受け入れ体制が整っていない。
	⑩	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	支援会議や情報交換をしている。
	⑩	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	先方から連絡が来れば・・・
	⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			月1回、会議を開催している。
	⑩	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	⑩	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			月1回参加している。
	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に様子を報告。保護者会を年2回開催。
	⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			相談や保護者会で研修会を実施している。
保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、支給決定変更時に説明を行っている。
	⑩	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時行っている。
	⑩	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年2回開催。

	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付者、解決責任者、第三者委員を設置。年1回満足度調査を実施。
	⑩	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		お便りを作成、配布。不定期。
	⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報や個別ファイル等は施錠した保管庫にて管理し、取り扱いには十分に注意している。
	⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性把握に努めて配慮するよう心掛けている
	⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			計画的に実施はしていないが、日々、老人福祉センターを利用者される方との交流あり。
非常時等の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			できている。
	⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年3回行っている。
	⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人で実施している
	⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				そのような状況が無い
	徊)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師の意見書はないが、保護者に対応や注意点を聞きしている。
	⑩	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			